



学校法人
木の実幼稚園

松山市西垣生町1690
TEL 089-973-1256
FAX 089-973-1320

●発行人●

PTA 会長
 笹山 礼子
園長
 中矢コノミ
PTA 新聞部
 宇都宮良子
 石田 宏美
 二神まゆみ

運動会後の思い

何とか運動会を終えることができ安堵しています。初めての事に不安と緊張の毎日でしたが、一生懸命に練習している木の実っ子に感動と勇気をもらいました。予想以上に大変な準備をされていた先生方には頭が下がりっぱなしです。我が子が羨ましくなりました。お世話になつた皆様、ありがとうございました。

創立記念バザー
を終えて

今年は節目の年でもあり長い歳月に渡り、各担当に分かれ成功を目標にやってきました。

いかに子供達が喜か、保護者の方にも満足して頂けるか日々頭を悩ませてきました。当日はそれまでに携わつて頂いた方々の協力のもと無事成し、終えることができました。

今日はそれまでに携わつて頂いた方々の協力のもと無事成し、終えることができました。

文化部
亀澤
直美



「三十五年の思い、そしてこれから」

園長 中矢 コノミ

日本に幼稚教育が位置づけられスタートしたのは1876年（明治9年）お茶の水女子大学でした。自園は1976年（昭和52年）開園し、定員120名でスタート致しました。初代理事長は「普通の園ではなく、障がい児を受け入れ健常児と共に生活する園を創りたい！」何故ならすべての人は平等で分け隔てのない社会創りが必要であるはず…。いづれ来る社会は障がい者も健常者も共存し障がい者と言われる人々が社会の弱者でなく皆等しく生活する社会が来なければならない。その為には幼児期からそうした環境があり、極々普通にかかわり合えている事こそが自然でありその自然体が自園でありたい」という熱い思いで門戸を広げスタートしました。その灯火は決して消える事はありませんし消す事もできません。35年の試練に遭遇し何度もこの灯火を消しかかった事があります。消された火を再びともすには何十倍も何百倍ものエネルギーが必要です。今こそ社会全体が障がい者に優しい社会創りをめざし社会の仕組も制度も共存できる社会づくりが進んでいます。

35年の年輪をひとつひとつ刻み今日の木の実幼稚園の礎になつて頂きました3975名の保護者の方々又、地域の方々に深く深く感謝の念一杯です。

「教育は人なり」「学ぶ心さえあれば万物が師である」を教育の理念とし学校教育の一端をしっかりと担うことで幼稚園が教育の場である所以です。子どもは自分自身で自分の幹を太くしていく「力」即成長する「力」を子ども自身の中に持っています。教育とは自分探しの旅を助ける营养とを考えます。今はじっくり子どもに向い合い待ちましょう。そして小学校以降の生活や学習の基盤づくり（生きる力の基礎づくり）である「生きる力」の基礎づくりをせねばなりません。この35年の節目を大切にしながら…。教育界も激動の時代！眞の教育をめざして！

幼稚園に入園して年

半が経ちました。人と

関わることが、とても

苦手な雄飛。どう接し

ていいか分からず、お

友達にいじわるしたり。

でも幼稚園に通い始め

て、とても成長しまし

た。最近では幼稚園か

ら帰つてお友達の家に

行くときは、お友達や

そのご兄弟にあげるお

菓子自分で用意して、

「喜んでくれるかな？」

と嬉しそうにおでかけ

するようになりました。

これからも少しずつ、思
いやりの心を育んでは
まいります。

休みの日によく児童
館へ遊びに行っているの
ですが、その時に起こ
った出来事です。妹の
なみが、おもちゃの取
り合いで、お友達を押し
たのです。その時に、緒
にいた兄のはるさんは、
いい子いい子と、その
子の頭をなでなでして
あげていました。ちょうど
と前までは、はるきも

すぐ手が出ていました
が、人を思いやる気持ち
がでてきて、うれしく
思いました。

「みゆもなわとびす
る!!」と、ある日の夕方、
いつもだとこの時間は、
お昼寝中の美穂ですが、
外で遊んでいると、お
兄ちゃんのなわとびを
持ち出し、小学生用の
なわとびで一生懸命
跳ぼうとしているので、
長さを調節しながら一
日目、二日目、と週
間も経たないうちに調
節せずに跳べるようにな
っていました。「みゆ
と、嬉しそうに跳んで
いる姿。日々の成長に
感動しました。まだま
だこれから成長が樂
しみです。

みんな × 木の実
みんな木の実を
もっと育てる

保護者の声
できるよ!こんな事!!
我が子の成長記

ある日の事、私が洗
濯物をたたんだりと、
娘が「もかもしてあけ
る!」って言い出したの
で、簡単にたためるタオ
ルをお願いすると生懸
命手伝ってくれました。

「ありがとうございます!」って
言うと、満足そうな顔
をして、「大きくなつた
ら私が洗い物もしてあ
げるね!」なんて言って
くれて、その言葉だけで、
疲れが飛んでいきました。
将来、私のいいアシ

「みゆもなわとびす
る!!」と、ある日の夕方、
いつもだとこの時間は、
お昼寝中の美穂ですが、
外で遊んでいると、お
兄ちゃんのなわとびを
持ち出し、小学生用の
なわとびで一生懸命
跳ぼうとしているので、
長さを調節しながら一
日目、二日目、と週
間も経たないうちに調
節せずに跳べるようにな
っていました。「みゆ
と、嬉しそうに跳んで
いる姿。日々の成長に
感動しました。まだま
だこれから成長が樂
しみです。

みんな × 木の実
みんな木の実を
もっと育てる

れんげ組
中島 絵美(萌樟)

すみれ組
武智 博子(雄飛)

つばき組
山根 愛(陽輝)

ゆり組
笹岡 真奈(美穂)

創立35周年記念に添えて

私自身、木の実幼稚園の第3期生であり、この園を卒業していった一人です。それから30年あまりの間、多くの子どもたち、保護者の方々、教員、関係者の皆様の継続的なかかわりのおかげで、今日の園が存在しております。そのことを真摯に鑑みれば、今日の木の実幼稚園は多くの方たちの努力の成果であり、これからも教育を通じて社会全体と日本の将来のために貢献していくことが、園に従事する人間の役目と心得ます。

留学時代の恩師から別れ際に告げられた言葉を今でも大事にしております。「Where there is a will, there is a way.」「意志在るところに、道在り。」といったところでしょうか。

園の教員・職員と共に、我々に与えられた役目に誠実に向きあう強い「意志」を持ち、教育を通じて社会に貢献することが、我々の「道」です。次の35年も、これまでかわらず多くのご声援を頂けるよう一つ一つ努力を積み重ねてまいります。

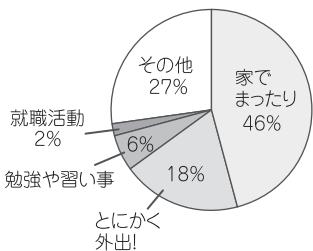


理事長 中矢謙一郎

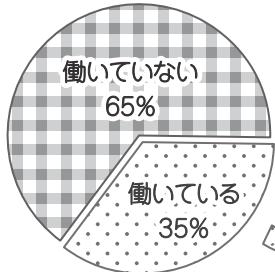
お母さんの実態調査

アンケート結果発表

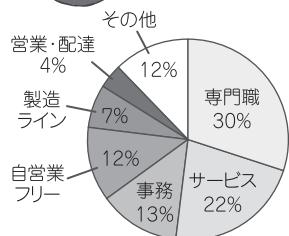
Q 園児のいない時は主に何をしていますか?



Q1 現在、働いていますか?



Q お仕事は?



Q2 もし「主婦の休日」があったら何をしたいですか?



食事や映画・買い物など行きたい

タトツの
189人

2
3

ひたすらボ～ッとしたい。
レジャー・スポーツなど心おきなくしたい!

タトツの
114人

こんな意見も!

旅行に行きたい!・ひたすら趣味にはしりたい

学校へ行きたい!・パパ活とデートなど

Q3 幼稚園でサークルを作るならどんなサークルを作つてみたいですか?



料理・お菓子作りサークル

2
3

バトミントンサークル
園芸・フラワーサークル

こんな意見も!

アウトドアサークル・内職サークル・美ママ系サークル

(ヨガ・ピラティス・エクササイズ・ネイル)など

ちなみに、そのような日は年に1回以上ありますか?



3割近くのお母さんが仕事と育児の両立。

働いていなくても「家でまつたり」の中には下の子の育児という方も多いいらっしゃいました。仕事に育児に家事に…みなさん毎日おつかれさまです!ぜひとも「主婦の休日」を作つて自分の時間を楽しんでもらいたいですね。

サークルの結果では、料理・お菓子作りサークルが大人気!どなたかサークルを立ち上げたいという方がいらっしゃいましたらぜひご検討を~☆他に、時代の流れである健康志向、韓流ブームが影響してか、ヨガやハングル語サークルという回答もありました。



まるでドラクエ?!謎の「ほこら」を発見
園庭の神様

通称「若宮さん」と呼ばれるこのほこら。プールの西側にある砂利の通路にひっそりと佇んでいます。園児たちが毎日元気に過ごせるよう、いつも見守ってくれているそうです。毎月1日と15日及びお正月には榊(お花)が供えられ、毎年12月14日には三嶋神社の神主さんによるご祈祷も行われているとの事。かつては1円玉を置いて行く心優しい園児もいたそうですよ!



みなさんも一度お参りに行ってみてはいかが!?



懐かしい木の実幼稚園をご紹介
おもひでこのみ



当時、ひまわり組の男の子が、プールに入ると落ち着き、真冬でも屋外プールに入りたがったとの事。体をこわしては困ると、たまたま1人の為に屋内プールを作ったのが木の実幼稚園屋内プールの始まりだとか。

当時40歳。
園長先生



まるでアイドル!
洋子先生



今とお変わりない
近藤のおばちゃん

嫌がりながらも、ここ一番の写真を出して
下さった在籍年数トップ4の先生方。

若き日の先生方!!

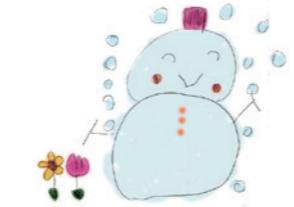


夏制服・冬制服とも色合いは今と同じテイストだったもよう。

初代の夏制服と冬制服

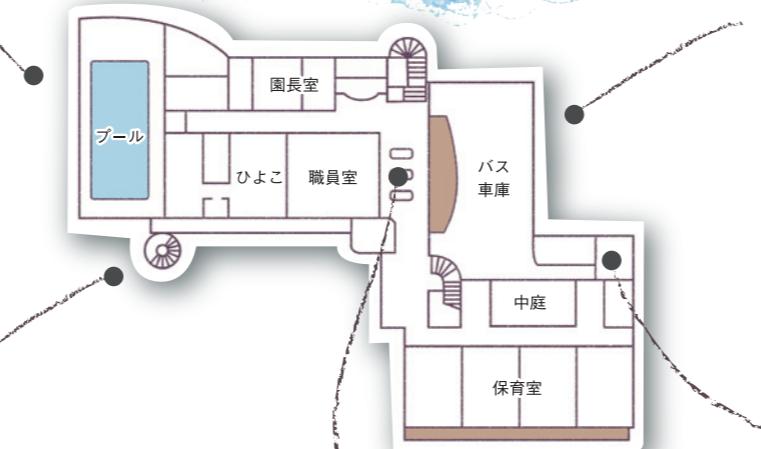


西門付近のイチジク畑でマラソン大会をしている様子。道路も未舗装で周りも閑散としている。



<初代の園舎>
一階建て。でも園児の数は今とあまり変わらない人数でした。最初は、屋根、壁は真っ白だった園舎。何だか、寂しかったので先生たちがはしごに上って時計を中心に絵を描いたそうです。

みんな × 木の実
みんなと木の実を
もっと育んで



まずはおさらい! 知ってて当然!
木の実「ミニ」トリビア

- 昭和51年11月6日 木の実幼稚園創立
- 昭和56年11月 5周年記念に園歌創作

保護者から歌詞を募集して、当園の園歌が作詞。リード楽器指導でお世話になっている池田先生の作曲で完成しました。

- 平成16年4月 新園舎完成(現在の園舎)

現在の卒園児 3970名(今年で4000名を超える!)

- このみくん・このみちゃん

ホームページを作成する際、木の実幼稚園のイメージキャラクターとして登場! 当園の園児のお父様のアイデアで誕生しました。



<2代目園舎>
天井は、当園では珍しい吹き抜けでイベントを2階から見ることができます。2階は理事長室、事務室、職員室で日頃、園児達は上がることができなかったそうです。



木の実卒園の先生

- 生鷹 加耶先生(ふじ組)
- 吉岡 成美先生(きく組)

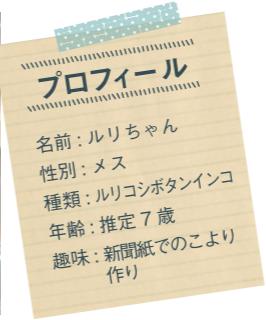


↑園外へつなぐ



この個性、もはや鳥の域をこえる?
インコのルリちゃん

園で飼われている一際強烈な個性を放つインコのルリちゃん。ダメーの鳥をこよなく愛し想像妊娠の末、卵を産み離乳食をせつせと作っていた事も!ストレスが溜まると自ら胸の毛をむしり取るクセがある!脱走の経験もあり、園庭でスズメ相手に威嚇している所を見た所を近づけると自ら帰還。かと言って、うかつに手を出すと100パー噛みつく、ひねくれた鳥なのです。



骨折中で機嫌の悪いルリちゃん。



スクープ!!おじちゃんが集う隠れ家!
おじちゃん達の休憩所

子供達を送り迎えしてくれるバスの運転手。通称“おじちゃん”。平均年齢65歳。そのおじちゃん達の休憩所をのぞいてみました。部屋の大きさは6畳ほど。部屋の壁には、子供達の写真が貼っています。バスの運転以外にも子供達の畠の水やりやお手入れ、壊れた所の修理などほとんど休憩もとれない日もあるおじちゃん達。でも、ここで子供達の写真を見ると元気が出るそうです。



突然の取材で緊張するおじちゃん達。



あの音符♪ただのデザインではありません!

このみ橋

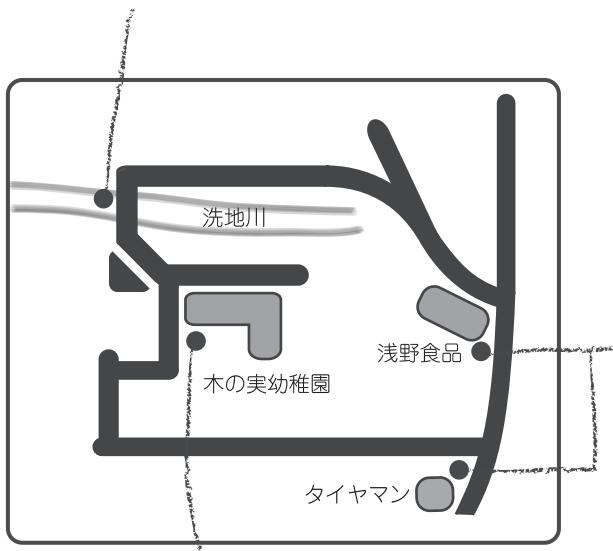
「あれ!」と気づいた人も多いのでは?!このみ橋の欄干（らんかん）の音符は「カモメの水兵さん」の楽譜になっているんです。昔、このみ橋にはカモメがたくさん飛んで来ていた事から、人が通ると「カモメの水兵さん」のメロディーとなる設計が計画されました。しかし潮風による影響で機械の短寿命化がわかり断念!そのなごりもあって、今ではみんなを幼稚園へと導くかわいらしさの目印となって立派に役割を果たしているのです!



昔はこんな橋だった!?



欄干も無く、木と土でできていた昔の木の実橋。地面の所々空いた穴から川底が見えていた!



このみ案内看板



みなさんはもう見られましたか?浅野食品(株)さんとタイヤマンさんの横に設置された木の実幼稚園の「案内看板」。平成21年及び22年度の卒園児より卒園記念品として寄付されたものです。このみ君とこのみちゃんが目印☆



木の実の森

1歩足を踏み入れると、沢山の植物でまるで迷路のよう。季節の移り変わりを感じ、沢山の発見や冒險ができる木の実の森は子供達のナンバー1人気スポットです。その奥に、動物達が眠る場所があります。今まで命の尊さを教えてくれた動物達のお墓を作り、野菜や、どんぐりなどをお供えして今でも子供達は大切にしています。11月にもウサギのミミちゃんに「ありがとう」と感謝を込めてお見送りをしました。



番外編

また踊りたいな!野球拳

「木の実幼稚園このみっこ連」

今年、初めて参加した松山祭り「野球拳踊り」。趣味でヒップホップダンスを習っている山田夏季先生の振り付け&指導。頭の上には大きな“35”の文字!4色の木の実カラーを着てパワー全開の年長さん!!ドキドキ、ワクワク、早く踊りたくてウズウズ…「アウト!セーフ!ヨヨイノヨイ!」大きな掛け声と共に大街道から千舟町通りまで、元気よく踊り歩きました。



サークル紹介

みなさん一緒にサークル活動を
楽しめませんか!



月曜日 手芸サークル



毎週月曜日の10時から会議室に集まり、おしゃべりしながら布小物などの製作を楽しんでいます。毎年、創立記念のバザーには、手作りの園グッズや布小物などを販売させていただいている。

部員
21名

木曜日 音楽サークル



部員
31名

毎週木曜日の午後、ホールにて32名で演奏しています。お誕生会では「おどるポンポコリン」「ヘビーローテーション」を演奏し、木の実っ子達の元気一杯な歌声にパワーをもらいました。只今、音楽会に向けて練習中です♪

読み聞かせサークル おはなしぐるんば



おはなしぐるんばでは、月に1回、園で絵本や手作りパネルシアターなどの話をしています。熱心に聞いてくれる子供達のキラキラした瞳に毎回癒されています。これからも子供達に楽しんでもらえるようがんばります！

部員
17名

月に 2~3回 レクバレーサークル



部員
42名

私達は、松前体育館で月に2~3回、午前10時~12時まで活動しています。交代で子守をしており、お子さん連れや初心者の方も、気軽に参加できます。是非、見学や体験にいらして下さい。

11月11日に県武道館で行われた「第27回中予私立幼稚園PTA連盟レクリエーションバレーボール大会」にて木の実幼稚園が見事！準優勝を果たしました！おめでとうございます！！

1回戦①	木の実	19	—	9	みのり幼稚園
②	木の実	19	—	17	三葉幼稚園
2回戦	木の実	18	—	12	大護幼稚園
準々決勝	木の実	18	—	16	桃山幼稚園
準決勝	木の実	18	—	17	番町幼稚園
決勝	木の実	10	—	21	慶応幼稚園

1位 慶應幼稚園 2位 木の実幼稚園 3位 番町幼稚園

準優勝！おめでとう！！





かかしコンテスト 結果発表



422 票



346 票



277 票



253 票

このみしんぶん

新聞の発行にあたりご協力ありがとうございました。

みんな × 木の実

みんなと木の実を
もっと近づけ